

心をつかむ！



役職就任時の挨拶の勘どころ

新しい役職に就任する際、第一印象を大きく左右するのが就任時の挨拶です。ここでは、相手の心をつかむ挨拶の勘どころを確認するとともに、部長（課長）への昇進時と社長就任時の挨拶のモデル文例を紹介します。

株式会社スピーキングエッセイ 代表取締役

大嶋 友 秀



心をつかむ挨拶の5つのポイント

- (1) 感謝の気持ちを伝える
昇進・昇格は、支えてくれたまわりの人たちのおかげです。
その人たちに感謝の気持ちを伝えることで、今後の協力的な職場環境をつくれます。
- (2) 新たな役割に対する意気込みを示す
昇進・昇格によって、新たな役割や責任が生まれます。
新しく得た地位の重みを実感し、その役割に対する自分自身の意気込みを伝えて、職場の信頼を得ましょう。
- (3) 職場の現状への理解を示す
昇進・昇格した立場から、職場の現状をどう理解しているか、またどういう必要性を感じているかを伝えましょう。そして、職場のメンバーと協働していく姿勢を打ち出します。
- (4) 今後のビジョンや目標を述べる
自分自身が目指すべきビジョンや、目標を明らかにします。
これらの点について自分の考えを共有して、職場の人たちと進むべき方向性を明確にします。
- (5) 職場のメンバーとの協力について言及する
昇進・昇格したことで、職場のメンバーとの関係性も変化します。どのように協力していこうと

考えているかを示すことで、職場のチームワークを高めます。

役職就任時の挨拶で避けたい5つのNGポイント

- (1) 自己中心的な話をする
自分の昇進・昇格について過剰に話したり、自分の成果や能力を大げさにアピールしたりすれば、まわりから嫌われます。
自己中心的だと思われる、協力関係を築きにくくなります。
- (2) 謙遜しすぎる
反対に、過度に謙遜して自分自身の存在感を薄めてしまうことも避けましょう。
もちろん謙虚さは必要ですが、
- (3) 不満を漏らす
上司や同僚に対する不満を漏らすことは、組織内での信頼を損ねることになりかねません。
厳しい局面でも、上司や同僚との関係性を積極的に捉えましょう。
- (4) 無責任な発言をする
言葉が先走り、失言をしてしまうことは避けましょう。
そのためには、事前に挨拶の内容を考えておくことが大切です。
暗記までする必要はありませんが、原稿にしておくことをお勧めします。
- (5) 挨拶が短すぎる
挨拶があまりにも短いと、「何も考えていないのではないか」と思われてしまう可能性があります。
時間の目安としては、3～5分前後を意識するとよいでしょう。



新たな役職に就いたときの挨拶は、職場の皆が注目しています。何事もはじめが肝心です。自分をどう印象付けるかで、その後の仕事は左右されます。紹介した勘どころを押さえて、好感をもたれる挨拶をしましょう。



部長（課長）に昇進したときの社内での挨拶文例

みなさん、こんにちは。このたび、部長（課長）に就任することになりました。まずは、この場をお借りして、これまで支えてくださった上司や同僚の方々、そして後輩のみなさんに感謝の気持ちを伝えたいと思います。

みなさんのおかげでここまで来ることができました。本当にありがとうございます。

①感謝

部長（課長）になることは、私自身にとっても大きなチャレンジです。

私はみなさんと一緒に働きながら、よりよい成果を出せるように努めていきます。また、みなさんが抱える悩みや問題に真摯に向き合い、解決に向けて全力を尽くします。

②意気込み

私の目標は、みなさんと一緒に、この会社をよりよい場所にすることです。

この会社にとっても、私自身にとっても、今後とも一緒に成長し、発展していくために、みなさんといままで以上に協力していきたいと考えています。

③現状理解・④目標

私自身もみなさんから学ぶことが多いと思いますので、積極的に意見を交換しながら、共に成長していきたいでしょう。

よろしくお願いします。

⑤協力への言及

ポイント解説



「心をつかむ挨拶の5つのポイント」の順番に沿って話をしています。2分ぐらいの短いスピーチです。

③現状理解と④目標とは簡単に触れておき、個人的な②意気込みをメインにしたスピーチです。冒頭、これまでの①感謝からはじめて、最後は⑤協力を求める形でまとめています。

社長に就任したときの社内での挨拶文例

みなさん、こんにちは。このたび社長に就任することになりました。この場を借りてご挨拶させていただきます。

まずは、いままで社長を務めていた〇〇さんに、多大なる感謝の意を表します。今後も引き続きご指導いただけますようお願い申し上げます。

①感謝

さて、私が初めてこの会社を訪れたのは、まだ学生だった頃。当時から、この会社が持つ独自性や、社員の方々の情熱、そして社会に貢献する志に共感を覚えていました。

このたび、私が社長という重責を果たす覚悟をいたしましたのは、何よりもこの会社が大好きということからです。

私は、今後もこの会社を、みなさんと一緒に、力を合わせて成長させていきたいと考えています。

②意気込み

いまの時代は、厳しい状況が続いています。新型コロナウイルスなどの影響もあり、私たちの会社も大きな打撃を受けました。

そうしたなかでも、社員の方々が頑張ってきたことに、心から敬意を表します。本当にありがとうございます。

③現状理解

私たちの会社は、他社にはない強みを持っています。それをこの先も大切にしながら、新しい可能性を模索し、新たなビジネスモデルを構築していくことが、私たちの使命だと考えています。

④目標

社員の方々には、これからも柔軟な発想やアイデアを出していただきたいと思います。社員1人ひとりが持つ独自の力を、会社全体の力に変えていくことが、私たちの未来を切り拓くために不可欠です。

何か困ったことがあったら、遠慮せずに声をかけてください。一丸となって、困難に立ち向かっていきましょう。

最後になりますが、私たちの会社は、社会に貢献することが使命です。

私たちがつくり出す製品やサービスが、人々の暮らしや社会により影響を与えることを目指して、一緒に頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

⑤協力への言及

ポイント解説



社内での3分ぐらいの挨拶例です。この挨拶も「心をつかむ挨拶の5つのポイント」を踏まえています。まず、①感謝から始め、②意気込みとして自分の経験を話し、③現状理解として厳しい社会環境に触れ、会社としての④目標を示しています。最後は、⑤協力への言及を行なってまとめています。